

# 日本ヒートアイランド学会 第7回全国大会

日 時 2012年7月20日(金) 13:00～  
 21日(土) 10:00～20:00  
 22日(日) 9:00～17:00

会 場 京都大学 吉田キャンパス 人間・環境学研究科棟 地階大講義室

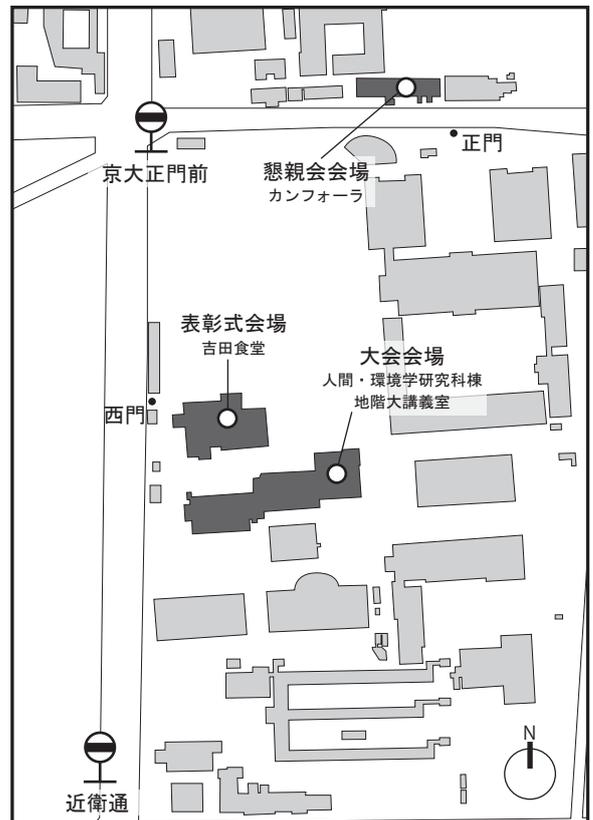
行事内容 プレナリーセッション, パネルディスカッション, ポスターセッション (公募研究発表),  
 展示会, 見学会, 懇親会, 表彰式, セレブレーションアワー

参 加 費	大会参加費	団体会員	無料 (5人まで, 6人目以降は5,000円)
		アカデミック会員	5,000円
		一般会員	5,000円
		協賛会員	5,000円
		学生会員	2,500円
		非会員	8,000円
		高校生	500円
	オプション	予稿集	2,500円
		学会誌	3,000円
		懇親会費	5,000円

## アクセスマップ

■ 京都大学 吉田キャンパス 人間・環境学研究科棟 地階大講義室  
 〒606-8501 京都府京都市左京区吉田二本松町

- 経路1) JR/近鉄 京都駅: 市バス京都駅前D2乗り場から206系統「東山通・北大路バスターミナル」行乗車、「京大正門前」下車
- 経路2) 阪急 河原町駅: 市バス四条河原町F乗り場から201系統「祇園・百万遍」行、または31系統「熊野・岩倉」行乗車、「京大正門前」下車
- 経路3) 京阪 出町柳駅: 市バス出町柳駅前乗り場から201系統「祇園・みづ」行乗車、「京大正門前」下車
- 経路4) 地下鉄烏丸線 今出川駅: 市バス烏丸今出川駅前乗り場から201系統「百万遍・祇園」行乗車、「京大正門前」下車
- 経路5) 地下鉄東西線 東山駅: 市バス東山三条乗り場から201系統「百万遍・千本今出川」行、または206系統「高野・千本北大路」行、または31系統「修学院・岩倉」行乗車、「京大正門前」下車



## 主要行事

---

### プレナリーセッション1「ヒートアイランド対策を評価する ー対策普及へ向けた評価ツールー」 パネルディスカッション1「ヒートアイランド対策技術への取り組みを考える ー対策技術に対するHI学会の役割はいかにあるべきか?ー」

---

次々開発されるヒートアイランド対策技術は、個別にその導入効果が示されるのが一般的です。しかし、実際の現場では、数ある対策技術の中でどれを選ぶべきか、どういう組み合わせが最も有効かといった、各種対策の横並びの評価で、技術を採用したいという声が数多くあります。地方自治体の行政担当者はもちろん、対策技術の開発に携わる事業者の方々にも、評価ツールや対策データベースの活用のニーズは高いと思われます。

そこで、このセッションでは、対策の普及に向け、各種評価ツールを紹介し、討論します。また、大会期間中、展示コーナーでこれらの評価ツールを、参加者のみなさんに実際に使っていただけるよう、講演者の皆様にご用意していただきます。

#### 講演・パネリスト

##### プレナリーセッション1

###### 『ヒートアイランド熱負荷計算モデルの開発』

木田 正憲(大阪府 環境農林水産部 みどり・都市環境室)

枡本 太郎((株)ニュージェック 地球環境グループ)

###### 『ヒートアイランド対策資材別気温低減効果データベース』

末国 次朗((株)環境総合テクノス 環境部 都市環境グループ)

奥田 英治 (関西電力(株)研究開発室 電力技術研究所 環境技術研究センター)

###### 『3D-CADを用いた建築・都市熱環境予測・評価ツール

ー環境負荷の小さい快適な街づくりのための設計支援・コミュニケーションのために!ー』

梅干野 晁(放送大学)

司会 枡元 慶子(大阪市立環境科学研究所)

#### パネルディスカッション コーディネーター

中尾 正喜(大阪市立大学)

---

### プレナリーセッション2「大気境界層の知られざる新事実」

---

ヒートアイランド現象をはじめとする、大気境界層内の現象の観測の多くは1980年代以前に行われたものであり、その観測事実に基づいて多くの教科書が書かれています。また、アメダスのような長期かつ均一なデータは1980年代から蓄積されていますが、それを自由に入手し、様々な角度から徹底的に分析できるようになったのは、ごく最近です。

現在では、以前に比べて空間、時間ともにはるかに高分解能な観測が可能になりましたし、データの解析も格段に容易になりました。そのような目で、もう一度よく眺めてみると、これまでとはずいぶん異なる大気境界層の姿が見えてきます。

このような新しい基礎的情報をもとにヒートアイランド対策を考えることで、より効果的な対策につながるものと考えます。

#### 講演者

###### 『冷めない都市と熱くならない郊外 ー都市はどう冷えるのか?ー』

飯澤 功(京都市立堀川高校)

###### 『地面から冷えない大気 ー地表面での熱収支と大気自身の放射冷却ー』

中村 美紀(愛知教育大学保健環境センター)

###### 『日本列島規模のモンスーンと海陸風 ー日本列島が起こす風ー』

大西 将徳(神戸大学)

#### 討論

コーディネーター:大橋 唯太(岡山理科大学)

司会 酒井 敏(京都大学)

---

## ポスターセッション（公募研究発表）

---

ヒートアイランドに関する様々な分野での研究や事例・取組みなどについて、アカデミック、行政、企業、民間の4つのセッションに分けて発表を行います。研究成果のみならず、技術報告や事例、活動報告、個人の思想・提案など、ヒートアイランドの実際問題に関するそれぞれのテーマで、ショートプレゼンテーション、ポスター発表形式の発表を行います。

- セッションⅠ アカデミックセッション1 講演番号：A-01～A-14
  - セッションⅡ 行政・企業セッション 講演番号：B-01～B-03, C-01～C-04, D-01～D-02
  - セッションⅢ アカデミックセッション2 講演番号：A-15～A-27
  - セッションⅣ アカデミックセッション3 講演番号：A-28～A-41
- ※講演題目・著者は、目次をご参照ください。

---

## 展示会

---

企業、自治体、NPOなどの活動などを展示します。

日 時：7月21日(土)～ 22日(日)

会 場：京都大学 吉田キャンパス 人間・環境学研究科棟 地階大講義室前

---

## 懇親会

---

日 時：7月21日(土)18:00～20:00

会 場：京都大学 吉田キャンパス カフェレストラン カンフォーラ

会 費：5,000円

---

## 表彰式&セレブレーションアワー

---

公募研究発表(ポスター発表)において、優れた発表を「ベストポスター賞」として表彰します。表彰式では表彰状・記念品の贈呈を行います。表彰式後にはセレブレーションアワーとして簡単な立食パーティー(大会参加者は無料)を開催します。

日 時：7月22日(日)16:00～16:55

会 場：京都大学 吉田キャンパス 吉田食堂

---

## 見学会

---

京都の町家見学ツアー

京都を代表する町屋である四条町家と釜座町町家の見学と、京都府立大学 松原先生による京都の町家の解説を企画しています。

日 時 : 7月20日(金)13:00～16:00 (雨天決行)

見学コース : 四条町家 四条通西洞院東入ル (集合場所より約300m)  
釜座町町家 三条通新町西入ル (四条町家より約500m)

講師 : 京都府立大学大学院生命環境科学研究科  
松原 斎樹 先生

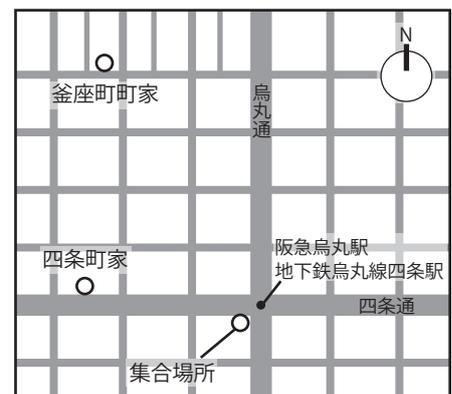
集合場所 : 四条烏丸交差点 南西角(右図参照)

アクセス : 阪急烏丸駅/地下鉄烏丸線四条駅下車

集合時刻 : 13:00

参加費 : 500円/人

定 員 : 先着20名(会員外も可)



## タイムテーブル

### ■ 7月20日（金）

13:00 - 16:00	見学会 会 場: 四条町家、釜座町町家等 内 容: 四条町家と釜座町町家の見学と京都府立大学 松原先生による町家の解説
---------------	---

### ■ 7月21日（土）

10:00 - 10:15 地階大講義室	開会挨拶 梅干野 晁（本学会会長，放送大学）
10:15 - 11:45 地階大講義室	ポスターセッション1 <アカデミックセッション1> 進行: 青柳 暁典(気象研究所) 講演番号: A-01~A-14
11:45 - 13:15	昼休憩
13:15 - 14:45 地階大講義室	プレナリーセッション 1 ヒートアイランド対策を評価する - 対策の普及へ向けた評価ツール - 『ヒートアイランド熱負荷計算モデルの開発』 木田 正憲(大阪府 環境農林水産部 みどり・都市環境室) 柘本 太郎((株)ニュージェック 地球環境グループ) 『ヒートアイランド対策資材別気温低減効果データベース』 末国 次朗((株)環境総合テクノス 環境部 都市環境グループ) 奥田 英治(関西電力(株)研究開発室 電力技術研究所 環境技術研究センター) 『3D-CAD を用いた建築・都市熱環境予測・評価ツール -環境負荷の小さい快適な街づくりのための設計支援・コミュニケーションのために!-』 梅干野 晁(放送大学)  司会 柘元 慶子(大阪市立環境科学研究所)
14:45 - 15:45 地階大講義室	パネルディスカッション 『ヒートアイランド対策技術への取り組み方を考える - 対策技術に対するHI学会の役割はいかにあるべきか? -』 コーディネーター: 中尾正喜(大阪市立大学) パネリスト : 木田 正憲(大阪府) 柘本 太郎((株)ニュージェック) 末国 次朗((株)環境総合テクノス) 奥田 英治(関西電力(株)) 梅干野 晁(放送大学)
15:45 - 16:00	休憩
16:00 - 17:30 地階大講義室	ポスターセッション2 <行政・企業・民間セッション> 進行: 浅輪 貴史(東京工業大学) 講演番号 : B-01~B-03, C-01~C-04, D-01~D-02
17:30 - 18:00	移動
18:00 - 20:00 カンフォアラ	懇親会

※講演プログラムは、講演番号と併せて目次をご参照ください。

## タイムテーブル

■ 7月22日(日)

9:00 - 10:30 地階大会議室	ポスターセッション3 <アカデミックセッション2> 進行: 井原 智彦(東京大学) 講演番号: A-15~A-27
10:30 - 10:45	休憩
10:45 - 12:15 地階大会議室	ポスターセッション4 <アカデミックセッション3> 進行: 中大窪 千晶(佐賀大学) 講演番号: A-28~A-41
12:15 - 13:45	昼休憩
13:45 - 15:45 地階大会議室	プレナリーセッション2 大気境界層の知られざる新事実 『冷めない都市と熱くなれない郊外 - 都市はどう冷えるのか? -』 飯澤 功(京都市立堀川高校) 『地面から冷えない大気 - 地表面での熱収支と大気自身の放射冷却 -』 中村 美紀(愛知教育大学保健環境センター) 『日本列島規模のモンスーンと海陸風 - 日本列島が起こす風 -』 大西 将徳(神戸大学)  討論 コーディネーター: 大橋 唯太(岡山理科大学)  司会 酒井 敏(京都大学)
15:45 - 16:00	移動
16:00 - 16:55 吉田食堂	表彰式 & セレブレーションアワー 進行: 平野 聡(産業技術総合研究所)
16:55 - 17:00 吉田食堂	閉会挨拶 酒井 敏(実行委員長, 京都大学)

※講演プログラムは、講演番号と併せて目次をご参照ください。